25 journal
society&business Tokyo25 journal
執筆協力 編集室システムU　okamura.nobuyoshi@gmail.com

西多摩の空に夢を飛ばす

青梅青年会議所の提案と活動

時事・プレイバック

青梅のコミュータ空港 横田基地の軍民共用

GWの空港の混雑の様子は今年も変わらぬ光景だった。成田、羽田に着いて「お疲れさま」とテレビのインタビューを受ける家族やグループ。だが、多摩地域をはじめ首都圏西北部の住民にとって自宅への道はそれからが長い。交通機能の中核をなす空港。約1500万人が暮らす同地域に空港を造る効果は計り知れない。（岡村信良）

1988年、青梅青年会議所が主催したまちづくりフォーラムで語られたのが、青梅市の長淵丘陵に西多摩コミュータ空港を建設する構想だ。時はバブル経済の只中、半ば夢を語ったものだが、スケールの大きな話は聴衆の心を奪った。

構想は、現在の明星大学跡地がある長淵丘陵を都市基盤整備の重要拠点と位置づけ、全国主要都市や国際空港と結ぶコミュータ空港を整備するというもの。

YS11型機の離発着を想定し、滑走路は長さ2000メートル、幅50メートル。格納庫や管制塔、ロビーなどの建造物を含めて広さは35ヘクタール。これに総合物流センターなどの施設を加えると50ヘクタールの規模になるというものだった。

■

時代は下り、石原都知事は1期目に米軍横田飛行場を民間航空機にも開放する「軍民共用化」を打ち出した。再選を目指す2003年の都知事選では「軍民共用化」を公約に掲げた。前年10月には訪米、米政府高官や要人と面談。「横田基地の軍民共用化について、非常に重要だと認識させることができた」と記者会見した。高い壁に阻まれ、その後の大きな進展はなかったが、成田、羽田に次ぐ首都圏の第3空港の必要性を知らしめた功績は大きい。

同青年会議所はこの軍民共用化の提案に呼応するかのように2004年、定例会で「多摩空港」をテーマに講演会を開催した。

講師は都市型空港研究会会長の鈴木孝昌氏。同氏は「2000年9月に国交省が首都圏第3空港調査検討会を設け、候補地について提案募集したのに対し、私たちの研究会は多摩空港を提案した」とし、「都市型空港は世界に類を見ない立体構造を計画した。多摩川の上に高さ100メートル3層建ての構造物を建設し、最上階に長さ3200メートルの滑走路2本を設置する。立体構造のため使用面積は少なくて済み、ITなど先端情報管理の仕組みも取り入れやすい」と説明した。

併せて「首都圏西北部に空港を建設する効果は計り知れない」とし、「災害が起きた際、羽田は海の上、成田は遠い。多摩に空港があれば災害時の都心を多摩が救うことになる」と意義を強調した。

当時、同青年会議所の理事長だったフォルモントホールディングス社長の望月武治さんはこう述懐する。

「石原都知事の1期目に青年会議所東京ブロック協議会主催の講演会で講師を務めてもらった。軍民共用化の話を聞き、多くの会員が実現できればすごいことだとの思いを強くした。西多摩にとって都心や全国主要都市とつながる公共交通の充実は大きな課題だった。私自身まちづくりには夢が必要だと思ってきたので、青年会議所東京ブロック協議会の会長を務めた2006年まで軍民共用化が前進できるよう声を挙げさせてもらった」

2004年に青梅青年会議所の理事長を務めた望月さんは「まちづくりには夢、理想が必要」と強く思う

旧明星大学青梅キャンパス図

構想描いた丘陵に日本航空学園大学校

■

西多摩コミュータ空港が語られたまちづくりフォーラムから4年後の1992年、長淵丘陵には明星大学青梅キャンパスが開学した。丘陵に集う学生たちの姿は青梅のまちに活気を与えたが、同大学の学部学科の改編にともない、青梅市にあった学科は日野市へ移転になり、2015年、青梅キャンパスは閉鎖となった。

青梅キャンパスの建物はそのまま残った。延べ床面積が3000平方メートルから6000平方メートル程度の校舎などが5棟、柔剣道場などを含む体育館、その他施設で建物の総床面積は約3万9000平方メートル。野球場1面、総合運動場1面、テニスコート6面があり、長渕2・5・9丁目にまたがる広大な山林を含んだ総面積は約80ヘクタールと広大だ。跡地利用は紆余曲折を経て、青梅市との間で活用法が定まらないまま売却話が進んでいた。

こうした中、2024年4月、能登半島地震で被害を受けた日本航空学園が一時移転した。全日制高等学校の日本航空石川、併設校である日本航空大学校との高大一貫教育により、航空業界（パイロット、キャビンアテンダント、航空整備士、航空機設計）について総合的に学ぶことができる学校だ。

■

コミュータ空港建設の夢が語られた場所に航空業界に飛び立つ若人を育成する学校が存在する。2つを結ぶ縁があるなら、青梅に空港建設の構想を現実のものとして論議してはどうか。

望月さんは「横田基地に設けられた横田進入管制区の関係や様々な法的な課題も多く、実現は簡単ではない。繰り返すようだが、まちづくりには夢、理想が必要だと思う。横田基地の民間利用を含め政、官、民一体で取り組めたら素晴らしい」と話した。

◆「時事・プレイバック」はあの時のニュースを今につなげ、未来を思考します。

見つかる！多摩のイイ品
たまてばこ
今月のオススメ商品
冷やし焼きいも、人気です！
雑貨やお酒もお取り扱いしています。

農家直納新鮮野菜
昭島、あきる野、立川、福生、瑞穂、武蔵村山から毎日届く新鮮野菜です。

かき氷はじめました
六種類から選べるかき氷！多摩地域の食材と昭島のおいしい水で作っています。

父の日ギフト
ご自分の好きを集めたものや、店内のセットから選べます。
多摩全域のおいしい&ステキ商品が集まるお店
CHECK ▶▶▶
JR青梅線・西武拝島線 拝島駅下車 南口より徒歩2分
営業時間：11時～20時 / 定休日 毎週水曜日 / TEL：042-519-5242